

香川県県政世論調査票

令和7年5月
香川県総務部知事公室広聴広報課

ご記入にあたってのお願い

1. この調査は、封筒のあて名の方をお願いするものです。回答は、必ずあて名の方がご記入くださるようお願いいたします。
2. 氏名、住所のご記入は必要ありません。
3. 回答は、あなた自身のお考えにあてはまる番号に○をつけるか、必要なことを（ ）にご記入ください。
4. この調査は、本調査票での郵送回答のほか、インターネットによりご回答いただくことも可能です。

インターネットで回答される方は、回答方法を裏面に記載
していますので、ご覧ください。

5. 得られた回答については、統計的に処理した上で分析しますので、個人の名前が出たり、他の目的に使用したりすることは一切ありません。
6. 本調査は、県民の皆さまの関心、認識、要望、意向などを把握し、今後の県政の施策立案上の基礎資料とするための重要な調査ですので、高齢者の方から若年層の方まで幅広くご回答いただきますようお願いいたします。

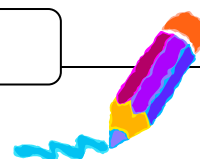
特に、近年若年層の方からの回答率が低い傾向にありますので、ご協力をよろしく
お願いします。

ご記入が終わりましたら

ご記入いただきました調査票は、三つ折りにして、

同封の返信用封筒に入れて、6月5日（木）までに

ご投函ください。（切手は不要です）



なお、記入方法など分からないことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

香川県総務部知事公室広聴広報課 総務・報道・広聴グループ 大谷、植田

住 所 高松市番町四丁目1番10号
電 話 087-832-3022 (直通)
F A X 087-862-3000
E-mail kocho@pref.kagawa.lg.jp

インターネットでご回答いただける方へ

このページは、パソコンやスマートフォンなどを用いてインターネット経由で回答される方へのご案内のページです。本調査票にご記入いただきポストに投函される方は、インターネットでの回答は不要です。

インターネットによる回答方法

インターネットによる回答は、「香川県電子申請・届出システム」を利用してご回答いただきます。

- ① 以下のURL（アドレス）を直接入力、または右下の二次元コードを読み込んでアクセスしてください。

[https://apply.e-tumo.jp/pref-kagawa-u/offer/
offerList_detail?tempSeq=9131](https://apply.e-tumo.jp/pref-kagawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=9131)



スマートフォン用二次元バーコード→

- ② 回答入力画面で、最初の設問である「調査票番号」の欄に、6桁の英数字（半角）を入力してください。

調査票番号

表紙の右上に記載しています

※重複回答防止のために入力していただくもので、
これにより個人が特定されることはありません。

- ③ 設問に沿って回答してください。

- ④ 全ての回答が入力できましたら、ページ下部の「確認へ進む」ボタンをクリックし、内容確認後に「申込む」ボタンをクリックしてください。以上で回答は終了です。

インターネットでご回答いただいた方は、使わなかった本調査票や封筒は破棄して
いただいて構いません。

本調査結果につきましては、11月下旬に県ホームページに掲載予定です。

■はじめに、高齢者の保健福祉についておたずねします。

介護予防や認知症施策など今後の本県の高齢者施策推進にあたり、皆さんの高齢者の福祉についての考えをお伺いし、計画策定に向けての参考とするため、以下の質問にお答えください。

問1 介護サービスを利用する人が増えたり、1人あたりのサービス利用額が増えたりすると、各市町において、3年ごとに定める介護保険料の額は高くなる仕組みになっています。このことを踏まえたうえで、介護保険のあり方について、あなたの考え方に最も近いものを、次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|--|--------------|
| 1 介護保険料の額が高くなっても、
介護サービスの内容をより充実すべきである | 13.5%(13.4%) |
| 2 介護保険料が高くなり過ぎないように、介護サービスの内容や
自己負担の在り方を見直し、費用を抑制すべきである | 74.5%(74.4%) |
| 3 分からない | 6.3%(6.4%) |
| 4 その他 | 4.7%(4.9%) |
| (無回答) | 0.9%(1.0%) |

問2 将来の住まいと介護サービスの利用について、どのように考えていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|---|--------------|
| 1 介護が必要になっても、できる限り、
現在の住まいや地域に住み続けたい | 39.2%(38.2%) |
| 2 ケア付き住宅（高齢者向けの各種サービスの利用が可能な住宅）
に早めに住み替えたい | 12.9%(14.3%) |
| 3 介護が必要になったときに、
施設（特別養護老人ホームなど）に入所したい | 37.1%(36.0%) |
| 4 分からない | 8.4%(9.1%) |
| 5 その他 | 1.7%(1.7%) |
| (無回答) | 0.7%(0.7%) |

【問2で「3」と答えた方にお聞きします】

付問1 施設入所を希望される理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 施設入所の方が十分なサービスが期待できるから | 3.4% (4.1%) |
| 2 緊急時の対応の面で安心だから | 5.1% (5.2%) |
| 3 家族による介護が困難だから | 27.4% (26.9%) |
| 4 家族に迷惑をかけたくないから | 61.7% (61.8%) |
| 5 その他 | 1.8% (1.5%) |
| (無回答) | 0.5% (0.5%) |

問3 地域で何らかの日常生活上の支援を必要としている一人暮らしの高齢者などへの手助けについて、あなたの考え方に最も近いものはどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|---|---------------|
| 1 できる範囲で手助けしたい | 20.4% (19.8%) |
| 2 手助けしたいが、どのようにすればよいかわからない | 17.6% (17.6%) |
| 3 手助けしたいが、余裕がない | 30.4% (30.2%) |
| 4 近所の人に手助けするのは、おせっかいになってしまうので、
気が引ける | 11.8% (11.8%) |
| 5 手助けは市町や社会福祉協議会など公的機関がするものである | 12.7% (12.9%) |
| 6 手助けしたくない | 1.1% (1.2%) |
| 7 その他 | 3.5% (3.7%) |
| (無回答) | 2.5% (2.8%) |

問4 今後も高齢化が進行していく社会において、あなたが重要と思われる方策はどれですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1 健康づくりや介護予防	58.0%(57.3%)
2 高齢者活躍の場の確保（活躍の場への誘導）	40.6%(40.0%)
3 住宅や交通などの住環境の充実	54.6%(53.5%)
4 介護サービス施設などの量的充実	42.9%(42.1%)
5 介護サービスの質の向上	41.4%(39.6%)
6 地域医療の充実	43.7%(42.7%)
7 地域で支え合う体制の充実	34.8%(34.0%)
8 認知症高齢者施策の推進	36.1%(35.1%)
9 災害時の援護体制の整備	32.5%(32.0%)
10 交通安全の確保	19.3%(20.6%)
11 高齢者虐待の防止	18.1%(18.4%)
12 犯罪被害の防止	22.8%(23.0%)
13 その他	3.4%(3.9%)
(無回答)	0.9%(1.0%)

問5 あなたは今までに認知症の人と接したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。（注：ご自身が認知症であると言われた場合にも「ある」を選んでください。）

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1 ある	60.3%(58.1%)
2 ない	36.1%(38.0%)
3 分からない	3.3%(3.4%)
(無回答)	0.3%(0.5%)

【問5で「1」と答えた方にお聞きします】

付問2 認知症の人と接した経験のうち、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | | |
|---|---|---------------|
| 1 | ご自身が認知症であると言われた | 0.7% (0.6%) |
| 2 | 家族の中に認知症の人がいる (いた) | 56.4% (54.5%) |
| 3 | 親戚の中に認知症の人がいる (いた) | 31.4% (31.3%) |
| 4 | 近所付き合いの中で、認知症の人と接したことがある | 25.1% (24.6%) |
| 5 | 街中などで、たまたま認知症の人を見かけたことがある | 9.4% (9.3%) |
| 6 | 医療・介護の現場で働いている (いた) ため、
認知症の人と接したことがある | 19.9% (21.5%) |
| 7 | 医療・介護の現場以外の仕事を通じて、
認知症の人と接したことがある | 8.2% (8.1%) |
| 8 | その他 | 2.7% (2.6%) |
| 9 | 分からない | 0.1% (0.1%) |
| | (無回答) | 1.0% (1.2%) |

問6 地域生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重され、本人が望む生活が継続できていると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | | |
|---|-----------|---------------|
| 1 | とてもそう思う | 2.2% (2.5%) |
| 2 | 少しそう思う | 23.5% (23.5%) |
| 3 | あまりそう思わない | 34.6% (34.4%) |
| 4 | 全くそう思わない | 5.3% (5.0%) |
| 5 | 分からない | 31.5% (31.5%) |
| | (無回答) | 3.0% (3.1%) |

【問6で「3」又は「4」と答えた方にお聞きします】

付問3 「あまりそう思わない」又は「全くそう思わない」理由や、どのような経験からそう感じているのか、可能な範囲でご記入ください。なお、回答が難しい場合は、未記入で構いません。

問7 政府が令和6年12月に策定した「認知症施策推進基本計画」では、重点目標として「認知症の人・家族等が他の人々と支え合いながら地域で安心して暮らすことができること」が掲げられています。

あなたは、認知症の人・家族等が他の人々と支え合いながら地域で安心して暮らすためには、何が必要だと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1 「認知症になったら何も分からなくなり、 できなくなる」といった社会の偏見の解消	18.9%(20.2%)
2 保健医療サービス及び福祉サービスの充実	38.2%(37.1%)
3 認知症の人が、交流できる居場所の充実	21.6%(22.0%)
4 認知症の人が、個性と能力を發揮して活躍する機会	10.0%(10.2%)
5 本人や家族が相談できる窓口の充実	59.8%(60.1%)
6 地域におけるボランティアの支援	7.5%(6.9%)
7 認知症の人が在宅で利用できる介護サービスの充実	33.3%(32.0%)
8 認知症の人が暮らせる施設やグループホームの充実	34.6%(33.5%)
9 行方不明にならないための見守りや早期発見の仕組みの充実	20.2%(20.8%)
10 買い物や移動など生活関連の支援	22.2%(21.8%)
11 財産や権利が守られる仕組みの充実	14.0%(13.4%)
12 その他	1.3%(1.5%)
(無回答)	1.5%(1.7%)

■次に、動物の愛護と管理についておたずねします。

県では近年、犬や猫の収容・殺処分数は減少しているものの、全国的に比較すると、殺処分数、殺処分率ともワースト上位に位置しています。このような状況を改善するため、平成31年3月に開所した「さぬき動物愛護センター しっぽの森」において、動物愛護教室や、犬のしつけ方教室などを開催し、命の大切さや動物の正しい飼い方などの動物愛護管理に関する情報発信を行うとともに、ボランティアと協力しながら保健所に収容された犬猫の新しい飼い主への譲渡を進めています。

犬・猫をはじめとするペットについては、心豊かな生活に欠かせない存在となっておりますが、鳴き声や糞尿の放置などの迷惑問題も発生しており、ペットの適正な飼育について飼い主の意識向上を図ることも課題となっております。

人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目的とした「動物愛護管理推進計画」の見直しに向けての参考とするため、以下の質問にお答えください。

問8 動物のことで迷惑を感じたことがありますか。それは、どんな動物からですか。次の中から主なものを1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|------------------------------|--------------|
| 1 野良犬や野良猫 | 31.6%(31.3%) |
| 2 イノシシ、シカなどの野生動物 | 17.4%(17.4%) |
| 3 飼われていると思われるが、飼い主が特定できない犬・猫 | 14.1%(13.5%) |
| 4 飼い主が分かっている犬・猫 | 10.5%(9.7%) |
| 5 特にない | 25.8%(27.6%) |
| (無回答) | 0.6%(0.5%) |

問9 飼い主のいない猫（いわゆる野良猫）による生活環境被害などの問題を解決するにはどうすればよいと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1 行政が無責任なエサやり行為などについて指導する | 52.4%(52.5%) |
| 2 行政が飼い主のいない猫の不妊去勢手術などに補助を行う | 56.6%(57.3%) |
| 3 行政が飼い主のいない猫対策について普及啓発を行う | 42.7%(41.5%) |
| 4 地域住民が飼い主のいない猫について関心を持ち、話し合う | 23.4%(23.1%) |
| 5 ボランティアなどが相談や助言を行う | 14.6%(14.7%) |
| 6 特にない | 7.3%(7.0%) |
| 7 その他 | 5.7%(6.0%) |
| (無回答) | 0.8%(0.7%) |

問10 「地域猫活動」という活動を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※**地域猫活動**：地域における、飼い主のいない猫の過剰繁殖やトラブルの防止のために、地域の合意のもとに地域住民が主体となり、不妊・去勢手術の実施や適切なエサやりや食べ残しの始末、トイレの管理などを行い、飼い主のいない猫を適正に管理する活動。一世代限りの飼養や新しい飼い主探しにより、将来的には地域から飼い主のいない猫がいなくなることを目指す。

- ※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 よく知っている | 9.4% (9.7%) |
| 2 聞いたことはあるが、詳しくは知らない | 37.5% (37.2%) |
| 3 聞いたことがない | 52.6% (52.6%) |
| (無回答) | 0.5% (0.5%) |

問11 「地域猫活動」についてどう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- ※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 参加したい (既に参加している) | 10.9% (12.0%) |
| 2 取組みは理解するが、参加したくはない | 73.0% (72.3%) |
| 3 地域猫活動をする必要はない | 4.2% (3.9%) |
| 4 地域猫活動をされるのは迷惑である | 2.0% (2.0%) |
| 5 その他 | 7.1% (7.1%) |
| (無回答) | 2.8% (2.6%) |

問12 犬・猫の殺処分数を減少させるためには、どうすればよいと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

- ※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
- | | |
|---|---------------|
| 1 飼い主は、最後まで責任を持って飼うべきであり、保健所に持ち込むことを禁止する | 48.7% (48.2%) |
| 2 犬の放し飼いは、条例で禁止されていることを周知徹底し、猫を飼っている場合には、不妊去勢手術を実施する | 61.1% (60.6%) |
| 3 野良犬・野良猫を増やす無責任なエサやり行為について、罰則を設けて禁止する | 42.4% (42.7%) |
| 4 一時的に殺処分数が増える可能性があるが、一度、集中的に野良犬の捕獲・収容を強化して野良犬の数そのものを減らす | 21.2% (20.9%) |
| 5 捕獲・収容した犬・猫で譲渡に適した性質がある犬・猫は、譲渡ボランティアやミルクボランティアと連携・協力して、よりいっそう譲渡を推進する | 52.9% (52.7%) |
| 6 その他 | 4.8% (5.0%) |
| (無回答) | 1.3% (1.3%) |

問13 あなたは、ペットを飼っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- ※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 飼っている | 31.5% (31.5%) |
| 2 飼っていないが、今後飼う予定である | 4.0% (4.9%) |
| 3 飼っていない、また今後も飼う予定はない | 63.3% (62.5%) |
| (無回答) | 1.2% (1.1%) |

【問13で「1」と答えた方にお聞きします】

付問4 あなたは、どんなペットを飼っていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1 犬	54.7% (54.1%)
2 猫	41.5% (41.1%)
3 哺乳類 (犬、猫を除く)	3.2% (4.6%)
4 鳥類	3.2% (3.2%)
5 爬虫類 (カメなど)	6.4% (6.0%)
6 魚類	15.4% (15.3%)
7 その他	0.9% (0.9%)
(無回答)	0.6% (0.6%)

付問5 ペットの入手方法について、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

	※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
1 ペットショップやブリーダーから購入した	43.8% (44.7%)
2 知人から譲り受けた	32.7% (33.2%)
3 保健所等の行政機関から譲り受けた	3.6% (3.2%)
4 譲渡会や新聞・情報誌を利用して譲り受けた	13.0% (12.9%)
5 拾った	22.6% (22.9%)
6 その他	6.6% (6.2%)
(無回答)	0.4% (0.3%)

付問6 あなたは、日ごろからペットの災害時の対策を講じていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

	※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
1 ペットの脱走防止	41.2% (42.3%)
2 名札などの装着	17.1% (17.2%)
3 動物の避難場所の想定	9.8% (10.5%)
4 ペットと一緒に避難するためのペット用品の確保	30.3% (30.4%)
5 何もしていない	38.5% (38.4%)
6 その他	3.4% (3.2%)
(無回答)	0.6% (0.6%)

【全員にお聞きします】

付問7 災害時にペットに関する事で、一番不安なことは何ですか。次の中から主なものを1つだけ選んでください。

	※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
1 ペットの避難場所や施設の確保	49.1% (50.5%)
2 ペットの飼育や治療	14.2% (13.8%)
3 逃げ出したペットによる加害	8.0% (7.8%)
4 逃げ出したペットによる被害	13.5% (13.0%)
5 特にない	9.8% (9.7%)
6 その他	1.3% (1.3%)
(無回答)	4.2% (3.9%)

【犬を飼っている方にお聞きします】

付問8 飼っている犬が迷子になったときの対策をしていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 飼い主と連絡が取れる措置
(迷子札や犬の鑑札などの装着、首輪への連絡先記入など) | 21.5% (21.9%) |
| 2 マイクロチップを挿入している | 28.1% (29.4%) |
| 3 首輪等をつけているが、飼い主と連絡が取れる措置はしていない | 37.1% (36.8%) |
| 4 何もしていない | 21.1% (20.1%) |
| 5 その他
(無回答) | 3.1% (2.8%)
1.6% (1.5%) |

付問9 犬の不妊・去勢手術をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 1 飼っているすべての犬にしている | 64.5% (65.2%) |
| 2 一部の犬にしている | 4.3% (4.8%) |
| 3 していない
(無回答) | 29.3% (28.1%)
2.0% (1.9%) |

⇒ 猫を飼われていない方は、問14にお進みください。

【猫を飼っている方にお聞きします】

付問10 飼っている猫が迷子になったときの対策をしていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|--|------------------------------|
| 1 飼い主と連絡が取れる措置
(迷子札などの装着、首輪への連絡先記入など) | 10.8% (13.0%) |
| 2 マイクロチップを挿入している | 13.4% (13.8%) |
| 3 首輪等をつけているが、飼い主と連絡が取れる措置はしていない | 26.8% (25.4%) |
| 4 何もしていない | 44.8% (44.5%) |
| 5 その他
(無回答) | 5.2% (5.0%)
3.1% (2.5%) |

付問11 猫の不妊・去勢手術をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 1 飼っているすべての猫にしている | 88.1% (87.8%) |
| 2 一部の猫にしている | 3.6% (4.3%) |
| 3 していない
(無回答) | 7.2% (7.2%)
1.0% (0.6%) |

付問12 どのようにして猫を飼っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|--|--------------|
| 1 室内のみで飼っている | 71.1%(74.6%) |
| 2 屋外に出したり（出たり）、
室内に入れたり（入ったり）する形態で飼っている | 23.7%(21.0%) |
| 3 屋外のみで飼っている | 1.5%(1.2%) |
| 4 その他 | 2.1%(2.1%) |
| (無回答) | 1.5%(1.1%) |

【全員にお聞きします】

問14 平成31年3月、高松市東植田町に開所した「さぬき動物愛護センターしっぽの森」のことを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|---------|--------------|
| 1 知っている | 42.2%(40.5%) |
| 2 知らない | 56.9%(58.5%) |
| (無回答) | 0.9%(1.0%) |

■次に、教育についておたずねします。

県では、令和3年10月に「香川県教育基本計画」（令和3年度～令和7年度）を策定し、様々な施策を推進しています。県民の皆さまの教育についての考えをお伺いし、新たな計画策定に向けての参考とするため、以下の質問にお答えください。

問15 幼児期の教育、小学校教育、中学校教育、高等学校教育、特別支援教育の現状についてそれぞれどう思いますか。それぞれ1～6のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：％）

項目	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	分からない	無回答
例 ○○○教育	①	2	3	4	5	6	7
[1] 幼児期の教育	13.3 (14.5)	21.4 (21.5)	19.9 (19.3)	3.8 (4.4)	2.0 (2.0)	32.3 (31.3)	7.3 (6.9)
[2] 小学校教育	11.2 (12.1)	22.0 (22.6)	20.1 (19.6)	5.5 (5.7)	3.1 (3.3)	31.3 (30.3)	6.9 (6.5)
[3] 中学校教育	9.0 (9.9)	16.9 (17.1)	22.2 (21.8)	6.3 (6.7)	3.4 (3.6)	35.2 (34.3)	7.0 (6.6)
[4] 高等学校教育	8.2 (9.1)	16.1 (16.6)	23.5 (23.1)	4.7 (5.2)	2.4 (2.3)	37.6 (36.7)	7.4 (7.0)
[5] 特別支援教育	5.3 (5.4)	9.8 (9.8)	21.5 (21.2)	3.1 (3.2)	2.2 (2.2)	49.5 (49.8)	8.6 (8.4)

※特別支援教育：障害により教育上特別な支援を必要とする子どもたちを対象とした教育で、全ての学校において実施されています。

問16 幼児期の教育では、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	遊びを中心としたさまざまな経験を積ませること	59.9%(61.2%)
2	文字の読み方や数の数え方などに関する興味や関心を養うこと	19.2%(20.3%)
3	きちんとした「しつけ」を行うこと	34.8%(33.7%)
4	「早寝早起き朝ごはん」「運動・外遊び」の望ましい生活習慣を身に付けること	40.4%(40.1%)
5	道徳心や社会性を育てること	41.0%(40.8%)
6	情操・感性を育てること	23.4%(22.8%)
7	創造力を育てること	20.8%(21.0%)
8	体力をつけ、たくましさを養うこと	17.1%(17.4%)
9	地域の自然に触れたり、地域住民と交流したりすること	27.2%(26.6%)
10	その他	1.2%(1.3%)
	(無回答)	1.2%(1.2%)

問17 小学校教育、中学校教育、高等学校教育では、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。1から16の選択肢の中からそれぞれ3つ選んで番号を記入してください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値 (単位：%)

項 目	小学校(特別支援学校の小学部を含む)教育	中学校(特別支援学校の中学部を含む)教育	高等学校(特別支援学校の高等部を含む)教育
1 学力・学習意欲の向上	52.7(52.5)	49.3(50.3)	26.0(26.7)
2 グローバル社会における人材育成	7.7(8.2)	13.4(13.9)	30.9(31.1)
3 イノベーションを担う人材育成	2.8(2.8)	4.8(4.9)	11.9(12.0)
4 豊かな心、人権や多様性を尊重する心の育成	64.9(65.7)	38.3(37.3)	18.0(17.9)
5 生きがいを持ったり、人間関係を築く力の育成	24.9(26.3)	41.3(40.9)	24.0(24.3)
6 心身の健康の増進と体力の向上	48.5(48.0)	27.6(27.8)	9.8(9.9)
7 いじめなどの問題行動や不登校への対応	42.5(41.7)	46.5(47.0)	12.2(12.1)
8 キャリア教育の充実	0.7(0.9)	4.0(4.6)	13.4(14.4)
9 特別な支援を必要とする児童・生徒への指導・支援の充実	18.9(17.8)	11.1(10.8)	3.2(2.9)
10 地域と連携した部活動の充実	3.0(3.1)	24.9(24.1)	4.6(4.9)
11 就職支援の充実	0.2(0.2)	1.2(1.2)	23.0(24.0)
12 高等学校における専門教育の充実	0.1(0.2)	0.7(1.2)	38.7(37.8)
13 郷土に誇りを持つ教育の推進	7.1(7.4)	8.3(8.2)	5.7(5.3)
14 高校中退者などの学び直し教育の充実	0.6(0.6)	0.7(0.8)	12.6(12.0)
15 社会で自立し、社会に主体的に参画する力の育成	2.7(3.2)	5.9(6.5)	43.4(43.2)
16 その他	0.7(0.9)	0.5(0.6)	0.7(0.9)
(無回答)	6.1(5.7)	6.2(5.8)	6.3(5.9)

問18 特別支援教育の充実に、必要だと思うものを3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| 1 特別支援教育に関する正しい理解が広まるよう努めること | 57.1%(57.4%) |
| 2 特別支援教育に関する教職員の専門性の向上 | 38.8%(39.1%) |
| 3 教育相談体制の整備と充実 | 26.4%(27.7%) |
| 4 医療、保健、福祉、労働等関係機関や専門家との連携の推進 | 37.3%(37.4%) |
| 5 障害の状態などに応じた施設設備など教育環境の整備の充実 | 43.4%(42.0%) |
| 6 進級時や進学時における適切な引継ぎ等による一貫した指導・支援の充実 | 31.8%(31.4%) |
| 7 障害のない児童生徒との交流及び共同学習の推進 | 27.5%(26.2%) |
| 8 その他 | 1.5%(1.7%) |
| (無回答) | 4.5%(4.3%) |

問19 家庭での教育（基本的な生活習慣、倫理観や社会的なマナー等）が十分にできていると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1 十分できている	3.8% (5.1%)
2 だいたいできている	44.2% (44.7%)
3 あまりできていない	28.6% (26.9%)
4 ほとんどできていない	4.9% (4.5%)
5 分からない	15.3% (15.6%)
(無回答)	3.2% (3.1%)

問20 家庭での教育を充実させるために、必要だと思うものを2つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1 親の子どもへの積極的な関わり	45.8% (46.6%)
2 子どもが体験活動を行う機会の提供	31.0% (31.7%)
3 親が子どもと過ごす時間を十分にとるための就労環境の改善	50.5% (52.2%)
4 家庭教育の重要性についての啓発	20.4% (19.0%)
5 子どもや親同士が交流できる機会の提供	19.8% (19.3%)
6 家庭教育に関する相談体制の充実	14.9% (14.1%)
7 その他	1.4% (1.4%)
(無回答)	3.1% (2.9%)

問21 地域における大人と子どもとの関わりについて思うものを1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1 子どもとの関わりは以前より多くなっている	4.4% (5.1%)
2 どちらともいえない	17.1% (16.9%)
3 子どもとの関わりは以前より少なくなっている	32.5% (32.5%)
4 子どもとの関わりはほとんどなくなっている	29.1% (28.3%)
5 分からない	14.3% (14.8%)
(無回答)	2.6% (2.4%)

問22 あなたが地域社会で子どもへの教育的活動を実践するとしたら、携わっていききたいと思うものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	学校の授業や行事等の参観	28.6%(31.6%)
2	登下校の見守りなど安心・安全確保への支援	52.0%(50.9%)
3	学校や地域の施設を活用した交流活動	26.4%(25.1%)
4	学習・スポーツ（部活動、運動会）・文化活動（文化祭など）への支援	31.0%(31.8%)
5	花壇の整備や学校図書館の蔵書整理など学校環境整備への支援	21.6%(21.5%)
6	学校運営の基本方針や学校の教育活動を評価する委員会への参加	7.1%(7.7%)
7	子育てに関する保護者向けの学習会などへの支援	15.0%(14.9%)
8	児童・生徒が地域の大人とともに地域課題に取り組む試み	29.8%(29.3%)
9	その他	4.4%(4.3%)
	(無回答)	5.8%(5.4%)

問23 これからの子どもたちに、必要だと思う資質・能力を3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	読み・書き・計算などの基礎的な学力	28.4%(28.6%)
2	豊かな心、人権や多様性を尊重する心	46.4%(45.9%)
3	健康と体力	30.1%(29.9%)
4	自分の考えを的確に相手に伝える力などの コミュニケーション能力	51.5%(51.3%)
5	情報活用能力	6.4%(7.2%)
6	国際感覚や語学力	20.1%(20.2%)
7	主体的に学習に取り組む態度	6.9%(7.6%)
8	自ら考え判断する力	47.8%(47.2%)
9	豊かな創造性、新しい価値を生み出す力	13.7%(13.6%)
10	自分と異なる考え方を理解し受け入れる態度	33.9%(33.9%)
11	郷土への理解、郷土愛	4.7%(4.7%)
12	その他	0.5%(0.6%)
	(無回答)	1.6%(1.5%)

問24 子どもたちの教育環境で大切だと思うものを3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	学校の施設や設備を整備すること	18.8%(20.8%)
2	パソコン・タブレット端末や電子黒板などの ICT環境を整備すること	20.0%(19.6%)
3	人権や多様性が尊重され、 安心して学ぶことのできる学校（園）の環境づくり	46.8%(46.3%)
4	教員の資質や指導力を向上させること	28.7%(28.1%)
5	教員がゆとりをもって子どもと向き合えるような 体制を整えること	59.4%(59.6%)
6	学校と家庭や地域のつながりを深めること	17.0%(16.0%)
7	学科・コースの新設など魅力ある高校づくりを進めること	14.7%(14.3%)
8	多様なニーズ（夜間中学校、県外生受入れ、 学びの多様化学校等）に対応した教育環境の提供	12.8%(12.1%)
9	校種間（例えば小・中学校、中学・高校、高校・大学）を またぐ一貫した教育環境	6.1%(6.3%)
10	障害のある子どもへの適切な指導や必要な支援が行われること	17.2%(16.9%)
11	家庭での教育が充実できるようにすること	10.5%(10.5%)
12	保護者の教育費の負担を少なくすること	21.2%(23.0%)
13	その他	1.1%(1.2%)
	(無回答)	2.1%(1.9%)

問25 生涯学習を充実させるために必要だと思うものを3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	学習についての情報提供を充実する	45.1% (45.1%)
2	乳幼児などを抱える親や障害をもつ人が 学習活動に参加できるようにする	30.5% (30.3%)
3	住民の希望にあう講座・教室・イベントなどを増やす	44.9% (43.4%)
4	職業や資格取得などに役立つような 高度な内容の講座を増やす	33.7% (34.4%)
5	学習の成果を生かせる機会(人材バンク、 学習指導・発表の場等)を充実する	23.5% (23.8%)
6	生涯学習関係施設の利便性を高める (夜間・休日利用や学校施設の開放等)	35.1% (34.4%)
7	交流機能や学習相談など、 さまざまな機能を備えた施設の充実を図る	26.9% (27.2%)
8	その他	1.3% (1.8%)
	(無回答)	4.3% (4.2%)

問 26 運動やスポーツ活動を充実させるために必要だと思うものを3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	県内スポーツ選手の活躍や様子を情報発信し、応援する活動	15.7%(15.8%)
2	トップアスリートの育成	6.6%(6.8%)
3	スポーツ指導者の養成	21.4%(20.5%)
4	スポーツ教室やスポーツイベントの開催や、 トップレベルの選手と触れ合える機会の提供	34.6%(34.5%)
5	一緒に運動やスポーツを行う仲間との出会いや交流の促進	34.8%(35.8%)
6	気軽に参加できるスポーツクラブやサークルの育成	47.0%(47.6%)
7	地域プロスポーツチームとのかかわりと支援	6.3%(6.6%)
8	スポーツ施設の整備や使用しやすい利用料金の設定	39.2%(39.5%)
9	スポーツに関する科学的研究の促進	2.1%(2.1%)
10	スポーツボランティアの支援・促進	7.5%(7.4%)
11	障害者のスポーツ・レクリエーション活動の推進	4.9%(5.4%)
12	年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラム (運動量の基準等)の開発・普及	33.4%(30.9%)
13	スポーツに伴う事故・外傷・障害の防止に関する対策	8.2%(8.3%)
14	その他 (無回答)	1.1%(1.3%) 3.0%(2.8%)

問 27 その他教育に関するご意見、ご要望を、自由にご記入ください。

■最後に、県政の重要度と満足度についておたずねします。

県では、令和3年度からの新たな香川づくりの指針として、『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画*を策定しています。

この計画を着実に推進し、県民の皆さまのニーズ（要望）に対応した県政を進めるために、この計画で示している26の分野を対象に、皆さまが考える重要度と満足度についてお伺いします。以下の質問にお答えください。

※「人生100年時代のフロンティア県・香川」実現計画

本県のめざす基本的方向とそれを実現するための方策を明らかにした県政運営の基本指針となる総合計画で、計画期間は令和3年度から令和7年度の5年間です。

【香川県ホームページ】<https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/sogo/sogokeika-kuminaoshi/keikakuminaoshi.html>

問28 計画の基本方針「安全・安心で住みたくなる香川をつくる『県民100万人計画』」の実現に向けて展開している[1]～[13]の分野について、あなたの<重要度>と<満足度>を、それぞれ1～5のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：％）

[分 野] ○各分野の施策	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
[1] 子育て支援社会の実現 ○経済的負担の軽減 ○子育て拠点の充実 ○みんなで子育て	50.6 (53.8)	32.3 (30.6)	10.4 (9.5)	1.2 (1.1)	0.7 (0.6)	4.7 (4.4)	28.5 (28.4)	31.1 (30.0)	28.6 (28.8)	5.3 (6.5)	1.3 (1.5)	5.1 (4.7)
[2] 教育の充実 ○学校教育の充実 ○家庭や地域の教育力の向上	44.1 (47.0)	37.6 (35.9)	12.2 (11.5)	0.9 (0.8)	0.6 (0.5)	4.6 (4.3)	16.6 (16.3)	34.3 (33.4)	37.5 (38.8)	5.5 (5.7)	1.5 (1.6)	4.5 (4.2)
[3] 男女共同参画社会の実現 ○男女共同参画社会の実現に向けた社会基盤の構築 ○あらゆる分野における女性の活躍推進 ○女性の安全・安心の確保	27.9 (30.1)	40.5 (39.8)	23.2 (22.2)	2.4 (2.3)	1.3 (1.3)	4.6 (4.3)	11.2 (11.4)	28.0 (27.1)	43.9 (44.4)	9.6 (9.9)	2.4 (2.5)	5.0 (4.7)
[4] 健康長寿の推進 ○健康づくりの推進 ○社会参加の促進と生きがいくりの推進	34.3 (36.0)	42.5 (41.1)	16.0 (15.4)	1.9 (2.3)	0.9 (1.3)	4.3 (3.9)	12.8 (13.0)	31.8 (31.8)	42.8 (42.7)	6.5 (6.6)	1.3 (1.5)	4.7 (4.4)
[5] 地域福祉の推進 ○ともに支え合う社会づくりの推進 ○障害者の自立と社会参加の促進 ○高齢者の安全の確保	34.6 (35.7)	42.9 (42.2)	16.2 (15.6)	1.8 (2.2)	0.3 (0.5)	4.1 (3.8)	12.9 (13.1)	31.3 (30.5)	43.5 (44.1)	5.7 (5.9)	1.5 (1.7)	5.1 (4.7)

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値 (単位: %)

[分野]	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
○各分野の施策												
[6] 安心できる医療・介護の充実確保 ○安全で質の高い医療の確保 ○医師・看護職員の確保 ○新興・再興感染症等の対策の強化 ○介護サービス等の充実	27.3 (29.3)	25.5 (25.4)	34.0 (32.2)	5.5 (5.8)	1.2 (1.3)	6.5 (6.1)	1.7 (1.8)	29.1 (29.4)	42.7 (42.5)	16.0 (16.2)	4.6 (4.5)	5.9 (5.7)
[7] 防災・減災社会の構築 ○南海トラフ地震・津波対策の推進 ○大規模な風水害に強いまちづくりの推進 ○危機管理体制の強化 ○防災意識の向上 ○安心につながる社会資本の整備	28.1 (31.0)	23.6 (23.5)	34.6 (31.9)	6.6 (6.8)	0.6 (0.6)	6.5 (6.1)	1.7 (2.6)	17.0 (17.3)	56.3 (54.7)	14.6 (15.0)	4.1 (4.4)	6.3 (6.0)
[8] 安心して暮らせる水循環社会の確立 ○水の安定供給の確保 ○水循環の促進	25.3 (27.1)	21.7 (21.7)	37.8 (36.4)	7.3 (7.3)	1.3 (1.3)	6.5 (6.1)	6.1 (7.0)	38.2 (38.2)	39.9 (39.0)	6.9 (7.2)	1.8 (1.8)	7.1 (6.8)
[9] 安全で安心できる暮らしの形成 ○安全な交通社会の実現 ○犯罪に強い社会の実現 ○暮らしにおける安全確保 ○セーフティネットの充実	23.8 (25.9)	27.6 (27.8)	36.1 (34.4)	5.4 (5.2)	0.6 (0.6)	6.5 (6.1)	2.4 (2.9)	27.2 (27.0)	49.7 (49.2)	10.6 (11.0)	2.8 (3.1)	7.3 (6.9)
[10] 定住人口の拡大 ○移住の促進 ○若者の定住促進 ○地域を支える活動の促進	14.2 (16.0)	28.4 (28.9)	41.8 (39.9)	8.2 (8.2)	1.3 (1.2)	6.2 (5.8)	1.2 (2.0)	11.6 (12.6)	62.9 (61.1)	12.9 (13.3)	5.0 (4.9)	6.4 (6.0)
[11] 魅力ある大学づくり ○県内大学等の充実強化 ○県内大学等との連携強化	45.6 (46.2)	30.6 (30.4)	17.5 (16.9)	2.0 (2.1)	0.9 (1.1)	3.6 (3.3)	1.5 (2.3)	11.5 (11.5)	67.1 (65.5)	9.7 (10.5)	2.8 (3.2)	7.3 (6.9)
[12] 人権尊重社会の実現 ○人権啓発の推進 ○人権・同和教育の推進 ○人権擁護活動の充実	44.5 (46.3)	33.1 (31.8)	16.0 (15.1)	2.0 (2.4)	0.8 (1.0)	3.7 (3.4)	1.5 (2.2)	16.6 (17.6)	67.3 (65.8)	6.1 (6.1)	1.7 (1.7)	6.9 (6.5)
[13] 青少年の育成と県民の社会参画の推進 ○青少年の健全育成 ○生涯学習の促進 ○NPO・ボランティア活動の促進	40.5 (41.6)	37.5 (36.6)	15.8 (15.6)	1.6 (1.9)	0.5 (0.6)	4.0 (3.8)	1.3 (2.1)	15.4 (16.1)	69.9 (68.9)	5.1 (4.9)	1.2 (1.3)	7.0 (6.8)

付問13 問28で〈満足度〉が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとのお考えかをお答えください。

問 29 計画の基本方針「活力に満ち挑戦できる香川をつくる『デジタル田園都市100計画』」の実現に向けて展開している[14]～[23]の分野について、あなたの<重要度>と<満足度>を、それぞれ1～5のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値 (単位: %)

[分 野] ○各分野の施策	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
[14] 商工・サービス業の振興 ○企業立地の促進と産業基盤の強化 ○創業や新事業展開の促進 ○特長ある産業の育成・集積 ○デジタル化等による競争力の強化 ○産業の成長を支える人材の育成 ○中小企業の経営支援 ○企業の海外展開の促進	28.4 (30.6)	41.7 (40.8)	22.5 (21.5)	1.4 (1.5)	0.2 (0.2)	5.7 (5.3)	0.8 (1.2)	16.1 (16.9)	66.4 (65.6)	6.6 (6.6)	1.7 (1.9)	8.4 (7.9)
[15] 交通ネットワークの整備 ○広域交通ネットワークの充実・強化 ○地域交通ネットワークの整備	33.8 (35.3)	40.6 (39.8)	17.3 (16.9)	2.2 (2.2)	0.5 (0.6)	5.6 (5.3)	2.2 (2.6)	22.3 (23.3)	48.7 (48.2)	13.5 (12.8)	5.7 (5.8)	7.7 (7.4)
[16] 農林水産業の振興 ○農業の担い手の確保・育成 ○農産物の安定供給 ○農産物の需要拡大 ○生産性を高める農業の基盤整備 ○森林整備と森林資源循環利用の推進 ○水産物の安定供給と需要拡大 ○漁業の担い手の確保・育成と生産性を高める基盤整備	42.5 (44.3)	36.9 (36.0)	14.2 (13.8)	0.8 (0.7)	0.2 (0.2)	5.4 (5.1)	0.9 (1.1)	13.4 (14.2)	59.2 (57.8)	13.8 (14.2)	4.7 (5.0)	8.0 (7.6)
[17] 県産品の振興 ○県産品の販路開拓 ○県産品の認知度向上 ○アンテナショップの充実・強化	19.2 (20.5)	43.3 (42.6)	27.6 (27.0)	3.3 (3.4)	0.9 (1.1)	5.7 (5.4)	2.6 (3.4)	24.7 (25.8)	60.2 (58.3)	3.4 (3.5)	1.3 (1.6)	7.8 (7.5)
[18] 雇用対策の推進 ○安定した雇用の創出と就労支援 ○働き方改革の推進	38.8 (41.4)	38.9 (37.5)	14.8 (14.0)	1.0 (0.9)	0.1 (0.1)	6.5 (6.1)	1.1 (1.3)	15.8 (16.6)	60.7 (59.0)	9.8 (10.2)	3.4 (4.1)	9.2 (8.9)
[19] 外国人材の受入れ支援・共生推進 ○外国人材の受入れ支援 ○外国人との共生推進	10.0 (11.3)	26.3 (25.9)	42.5 (40.5)	10.1 (10.5)	4.9 (5.8)	6.3 (6.0)	1.0 (1.9)	11.2 (11.6)	70.6 (68.1)	5.6 (6.7)	3.4 (3.9)	8.2 (7.9)
[20] 環境の保全 ○脱炭素社会の実現に向けて地域とともに取り組む地球環境の保全 ○持続可能な循環型社会の形 ○生活環境の保全 ○自然とともに生きる地域づくりの推進 ○環境を守り育てる地域づくりの推進 ○人と動物との調和のとれた共生社会の実現	31.1 (33.0)	39.6 (38.8)	20.5 (19.4)	2.4 (2.7)	0.9 (1.0)	5.4 (5.1)	1.7 (2.4)	15.5 (16.2)	66.7 (65.3)	6.1 (6.3)	2.0 (2.0)	8.1 (7.8)

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値 (単位: %)

[分野] ○各分野の施策	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
[21] みどり豊かな暮らしの創造 ○暮らしを支えるみどりの充実 ○県民総参加のみどりづくり	21.1 (23.4)	39.5 (37.8)	29.0 (28.2)	3.7 (3.8)	1.1 (1.4)	5.5 (5.2)	2.4 (3.4)	22.4 (22.3)	62.4 (61.6)	3.8 (3.7)	0.9 (0.9)	8.2 (8.0)
[22] 活力ある地域づくり ○都市・集落機能の向上 ○活力あふれる農山漁村の振興 ○国際化の推進	23.1 (24.8)	41.2 (40.7)	26.9 (25.9)	2.5 (2.7)	0.7 (0.6)	5.6 (5.3)	1.3 (2.0)	14.9 (16.0)	67.4 (66.1)	6.7 (6.4)	1.5 (1.6)	8.1 (7.8)
[23] デジタル化の推進 ○地域社会のデジタルトランスフォーメーションの推進 ○デジタルトランスフォーメーションを支える人材の育成	20.7 (23.0)	37.7 (36.4)	31.7 (30.6)	3.7 (4.1)	0.7 (0.7)	5.5 (5.2)	1.3 (2.0)	11.3 (12.2)	72.3 (71.0)	5.5 (5.2)	1.8 (2.0)	7.8 (7.6)

付問14 問29で<満足度>が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとのお考えかをお答えください。

問30 計画の基本方針「多くの人が行き交い訪れたいなる香川をつくる『にぎわい100計画』」の実現に向けて展開している[24]～[26]の分野について、あなたの<重要度>と<満足度>を、それぞれ1～5のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値 (単位: %)

[分野] ○各分野の施策	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
[24] 交流人口の回復・拡大 ○観光かかいつの推進 ○地域の活性化につながる交流の推進	26.2 (27.7)	44.4 (43.1)	20.4 (20.5)	2.3 (2.4)	0.6 (0.6)	6.1 (5.7)	2.9 (3.6)	26.5 (27.1)	56.5 (55.8)	4.3 (4.2)	1.3 (1.4)	8.4 (7.9)
[25] 文化芸術の振興 ○文化芸術を担う人づくり ○文化芸術を育む環境づくり ○文化芸術による地域づくり	19.3 (20.7)	45.3 (44.7)	25.3 (24.5)	3.4 (3.6)	0.7 (0.7)	6.1 (5.7)	4.4 (5.1)	25.9 (27.3)	56.9 (55.3)	3.4 (3.3)	1.1 (1.0)	8.3 (7.9)
[26] スポーツの振興 ○スポーツ参加人口の拡大 ○競技力の向上	15.6 (17.0)	42.1 (41.6)	31.9 (31.1)	3.5 (3.6)	0.7 (0.9)	6.2 (5.8)	1.6 (2.0)	18.1 (18.6)	66.6 (66.1)	4.5 (4.6)	0.9 (0.9)	8.2 (7.8)

付問15 問30で<満足度>が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとのお考えかをお答えください。

計画の推進に向けて「子育て費用の社会的支援」、「男女共同参画」、「配偶者等からの暴力」、「節水」、「運動・スポーツ」に関する皆さまのお考えをお伺いします。

問31 あなたは、子育てにかかる費用について、社会的支援がなされていると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 十分である | 6.1% (5.7%) |
| 2 どちらかといえば十分である | 26.1% (25.0%) |
| 3 どちらかといえば不十分である | 26.0% (26.7%) |
| 4 不十分である | 11.4% (12.9%) |
| 5 分からない | 26.7% (26.2%) |
| (無回答) | 3.7% (3.5%) |

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

問32 あなたは、社会全体における男女の地位について、平等になっていると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 男性の方が非常に優遇されている | 6.9% (6.7%) |
| 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている | 56.5% (55.5%) |
| 3 平等になっている | 12.9% (13.3%) |
| 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている | 6.7% (7.3%) |
| 5 女性の方が非常に優遇されている | 1.1% (1.2%) |
| 6 分からない | 13.1% (13.2%) |
| (無回答) | 2.8% (2.7%) |

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

【事実婚や別居中の夫婦、生活の本拠を共にしている交際相手などを含む配偶者等からの暴力(身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、生活費を渡さないなど経済的暴力)を受けた経験のある方にお聞きします】

問33 あなたは、あなたの配偶者等から暴力を受けたとき、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|--|---------------|
| 1 公的な相談機関等に相談した (子ども女性相談センター、
性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」、かがわ男女共同参画相談プラザ、
警察、市・町役場、県福祉事務所など) | 2.2% (2.3%) |
| 2 民間の専門家や専門機関に相談した (弁護士、カウンセラーなど) | 1.2% (1.1%) |
| 3 医療関係者に相談した (医師、看護師など) | 0.6% (0.7%) |
| 4 学校関係者に相談した (教員、養護教員、スクールカウンセラーなど) | 0.5% (0.4%) |
| 5 身近な人に相談した (家族、友人、知人、職場の同僚など) | 8.0% (7.9%) |
| 6 その他 | 2.0% (2.0%) |
| 7 どこ (だれ) にも相談しなかった | 5.2% (5.1%) |
| (無回答) | 83.6% (83.7%) |

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

問34 あなたは、普段の生活で節水をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 節水している | 18.6% (18.4%) |
| 2 どちらかといえば節水している | 58.4% (57.6%) |
| 3 どちらかといえば節水していない | 15.5% (16.1%) |
| 4 節水していない | 4.4% (4.9%) |
| (無回答) | 3.2% (3.0%) |

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

問35 過去1年間に、運動やスポーツ（ウォーキング（例：散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩き）、階段昇降、軽い体操（例：ラジオ体操・職場体操・美容体操）、野外活動（例：登山・キャンプ・釣り）などを含む。）を行った日数はどのくらいありますか。次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1 週に3日以上	29.1%(29.3%)
2 週に1日～2日	24.4%(24.3%)
3 月に1日～3日	16.1%(16.8%)
4 3カ月に1日～2日	6.6%(6.4%)
5 年に1日～3日	7.5%(7.5%)
6 全く行わなかった	12.7%(12.1%)
(無回答)	3.6%(3.5%)

ご協力ありがとうございました。質問はこれで終わりですが、お答えいただいたことを性別や年代などで統計的に分析するため、あなたご自身のことについてお聞かせください。

F1 あなたの性別をお聞かせください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	男性	41.7%(40.9%)
2	女性	55.1%(55.3%)
3	無回答	2.0%(2.7%)
	(無回答)	1.1%(1.1%)

F2 あなたの年齢は、おいくつですか。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	18～19歳	0.6%(2.1%)	6	60～69歳	23.6%(14.4%)
2	20～29歳	4.2%(9.6%)	7	70歳以上	30.5%(30.5%)
3	30～39歳	8.3%(11.0%)		(無回答)	1.1%(1.1%)
4	40～49歳	14.2%(15.0%)			
5	50～59歳	17.5%(16.3%)			

F3 あなたの職業は何ですか。次の中から主なもの1つを選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	農林漁業を営んでいる (家族従業者も含まます)	2.7%(2.6%)
2	商工業、サービス業、自由業などを営んでいる (家族従業者も含まます)	12.3%(11.9%)
3	会社、商店、官公庁などに勤めている (パートも含まます)	44.4%(46.2%)
4	主婦・主夫 (家庭の中で家事が主な役割の方)	19.6%(17.8%)
5	無職 (学生を含まます)	18.8%(19.4%)
	(無回答)	2.2%(2.1%)

F4 あなたは、現在の所で何年お住まいですか。次の中から1つを選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

1	3年未満	5.5%(7.0%)	4	20年以上	66.2%(61.4%)
2	3年以上～10年未満	11.3%(13.2%)		(無回答)	1.3%(1.3%)
3	10年以上～20年未満	15.7%(17.1%)			

たくさんの質問にご協力いただき、誠にありがとうございました。

この調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、6月5日(木)までに、切手を貼らずにポストにご投函ください。

本調査結果につきましては、11月下旬に県ホームページに掲載予定です。